

# 公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和4年度（令和4年1月1日～令和4年12月31日）

## 事業計画

### I. 事業活動方針

国内においては、各都道府県協会の体協加盟を受け、国体におけるスポーツチャンバラの公開種目指定を目指す。また、国外においては、TAFISAなどの国際的スポーツ組織との連携強化およびこれらと提携したスポーツイベントの実施を推進する。

これらの目標を実現すべく、スポーツチャンバラを国体種目にふさわしい競技スポーツとして深化させ、さらなる競技レベルの向上と競技人口の拡大を企図することを、主要な方針とする。

今年度、本会として開催する大会は、世界大会・全日本大会とする。

また、全国各地における本部講習会・練習会を開催する。

これにより、競技スポーツとして、スポーツチャンバラがレベルの高い試合を展開していることが、広く社会一般に周知され、より一層、スポーツチャンバラの競技としての魅力が理解されることが見込まれる。

### II. 事業内容

#### (1) 経験者対象の教室

全国各地において、当地のスポーツチャンバラ選手等を対象とする「スポーツチャンバラ教室」を開催する。本会理事等を中心とする講師が各地方へ赴き、スポーツチャンバラの普及率が低い地方に対しても重点を置いて教室を開催することとし、全国的な選手の実力の向上を目指す。

（令和3年度くじ助成交付決定額272万5000円。令和4年度においては増額して申請予定）

#### (2) 講習会

全国各地において、高段位・審判・インストラクターのための指導者講習・審判審査会を開催する。現在、1級審判の資格付与は、本協会主催の審査会に限定している。

よって、審判資格者の増加のためには、審判講習会の開催が必須である。

また、長槍・短槍・棒・杖・長巻・短刀・楯短刀などの突種目の技能向上のためにも、本協会主催による指導者講習が必要である。

なお、インストラクター等の指導者資格取得を目指す者に対する指導者講習会は、くじ助成対象事業とし、適宜運営主幹を希望する者に委託するものとする。

（令和3年度くじ助成交付決定額633万7000円。令和4年度において同規模の申請予定）

#### (3) 大会

本協会主催大会として、世界大会・全日本大会を開催する。田邊哲人杯争奪戦大会は適宜の協会の運営主幹として行う。

3月21日 田邊哲人杯争奪戦大会（兵庫県）

7月24日 第77回とちぎ国体デモスポ競技（大田原市）

9月 4日 第46回世界選手権大会

9月 第76回全国レクリエーション大会 IN姫路

11月13日 ねんりんピックかながわ（鎌倉武道館）

11月27日 第47回全日本選手権大会

#### (4) 広報活動

##### ① 会報誌「スポチャン」（今年度は1回発行）

各大会の結果、各県協会の活動状況等を掲載する。

（令和3年度くじ助成交付決定額122万4000円。令和4年度において同規模の申請予定）

##### ② ホームページによる情報発信

本協会および各県協会の事業計画、段級合格者、大会結果、ルールなどの更新情報をホームページに掲載して発信する。

#### (5) 海外選手派遣事業

##### ① スロベニア選手派遣事業

情勢が許せば、令和4年6月8日～12日、スロベニア・ポルトロシュで開催される第27回TAFISAワールドコンGRESSに本会より代表選手を派遣する予定だが現在は未定。

#### (6) 用具検定事業

各公式大会において、用具検査の徹底を呼びかけ、本会用具検査規定に適合しない用具が使用されることを抑止する。

#### (7) 組織運営

・ 理事会及び総会

##### ① 令和4年 決算総会 令和4年3月13日

以 上

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和4年度収支予算書

令和4年1月1日から令和4年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	合計
	公1	共通	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	2,000		2,000	0	0	2,000
受取会費	1,042,146		1,042,146	0	7,757,854	8,800,000
事業収益 (段級・審判資格等各種審査料収入)	7,400,000		7,400,000	0	0	7,400,000
大会参加費(全日本大会、世界大会)	4,000,000		4,000,000	0	0	4,000,000
受取助成金(くじ助成)初心者体験、指導者講習など	13,458,000		13,458,000	0	0	13,458,000
受取助成金(基金助成)海外遠征、世界大会	4,672,000		4,672,000	0	0	4,672,000
海外遠征参加者負担金	700,000		700,000	0	0	700,000
教室事業参加者等負担金	1,200,000		1,200,000	0	0	1,200,000
賛助広告収益	0		0	0	0	0
受取寄付金	0		0	0	0	0
中科目別記載			0	0	0	0
雑収益	0		0	0	0	0
中科目別記載			0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>32,474,146</b>	<b>0</b>	<b>32,474,146</b>	<b>0</b>	<b>7,757,854</b>	<b>40,234,000</b>
(2) 経常費用						
事業費	32,474,146	0	32,474,146	0		32,474,146
役員報酬	3,060,000		3,060,000	0		3,060,000
給与手当	2,100,000		2,100,000	0		2,100,000
福利厚生費	250,000		250,000	0		250,000
旅費交通費 (国内旅費および海外旅費)	11,343,952		11,343,952	0		11,343,952
消耗品費	1,692,779		1,692,779	0		1,692,779
スポーツ用品費	3,535,640		3,535,640	0		3,535,640
印刷製本費 (会報および各大会パンフ等)	2,621,000		2,621,000	0		2,621,000
光熱水料費	38,500		38,500	0		38,500
賃借料	2,305,618		2,305,618	0		2,305,618
借料及び損料 (大会会場等)	406,657		406,657	0		406,657
諸謝金	4,300,000		4,300,000	0		4,300,000
会議費	820,000		820,000	0		820,000
雑役務費 (メダル・トロフィー、各種手数料等)	1,030,268		1,030,268	0		1,030,268
管理費					7,805,188	7,805,188
役員報酬					540,000	540,000
福利厚生費					400,000	400,000
給与手当					900,000	900,000
会議費					1,731,704	1,731,704
旅費交通費					1,150,000	1,150,000
通信運搬費					500,000	500,000
リース料					74,484	74,484
消耗品費					50,000	50,000
光熱水料費					16,500	16,500
賃借料					252,000	252,000
諸謝金 顧問料等					1,000,000	1,000,000
租税公課					570,000	570,000
諸会費					524,000	524,000
雑費					96,500	96,500
<b>経常費用計</b>	<b>32,474,146</b>	<b>0</b>	<b>32,474,146</b>	<b>0</b>	<b>7,805,188</b>	<b>40,279,334</b>

評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	△ 47,334	△ 47,334
当期経常増減額	0	0	0	0	△ 47,334	△ 47,334
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	△ 47,334	△ 47,334
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1	0	1	0	0	1
指定正味財産期末残高	1	0	1	0	0	1
III 当期正味財産増減額	0	0	0	0	△ 47,334	△ 47,334



## 令和3年度第2回理事会議事録

令和3年11月28日正午より、〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町2丁目9番地10 横浜武道館において令和3年度第2回理事会を開催した。

理事 田邊哲人, 田淵光宣, 横山久道, 田邊賢一, 細川健一, 岩尾光平,  
伊藤紀也, 神谷幸博, 綾戸健, 井川繁樹, 伊佐三男, 多田悟, 木村俊,  
鈴木利和, 及川安丈

監事 東洋介 大塚義明

議決権のある当協会理事総数	17名
総理事の議決権の数	17個
出席理事数(委任状による者を含む)	15名
この議決権の総数	15個

定刻に至り、代表理事田邊哲人が、以上のとおり理事現在数の過半数に相当する理事の出席があったので、本理事会は定款第22条1項により、成立する旨を宣した。

次いで議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって代表理事田邊哲人が議長に選任された。その後、議案の審議に入った。

### 第1号議案 令和4年度事業計画の承認に関する件

議長は、令和4年度の事業計画を別紙事業計画書の通り、理事岩尾光平に説明させた。

議長より、田邊哲人杯大会については、令和4年3月21日に開催するとの指摘があった。

また、議長より、ヨーロッパ選手権(セルビア)については、本協会予算で人員派遣すべきではないのではないかとの意見があった。

理事岩尾光平がそのように事業計画を修正する旨回答した。

以上を踏まえて、議長が賛否を議場に諮ったところ、満場異議なくこれを承認した。

### 第2号議案 令和4年度収支予算書の承認に関する件

議長は、令和4年度の収支予算および(独)日本スポーツ振興センター(以下「JSC」)への助成金申請について、担当常任理事岩尾光平より説明させた。

常任理事岩尾光平は、別紙資料のとおり、収支予算およびJSCへの助成金申請について説明した。

教室事業については、別紙スポチャン教室事業申請規程のとおり、令和4年度も引き続き、未経験者への普及体験を主眼として、広く本協会指導者に受託させることを確認した。

次に、議長より、JSCの助成対象事業とする「指導者講習会」事業について

は、新規に指導者資格（師範・師範代・インストラクター）取得を志す者を対象とする事業とし、教室事業と同じように、本会指導者において開催を希望する者には、本会指導者から当該希望者に委託することができるようにしたいとの発言があった。

以上を踏まえ、議長が議場に賛否を諮ったところ、満場異議なくこれを承認した。

### 第3号議案 令和4年度定時社員総会招集の件

議長は、以下の日程で令和4年度定時社員総会を招集する旨を説明し、議場に承認を求めたところ、満場異議無く承認した。

日時：令和4年3月13日（日）午前11時

場所：神奈川県横浜市中区山下町77 ローズホテル横浜

### 報告事項

理事岩尾光平より、令和4年中に、スポーツ団体ガバナンスコードの適合性について、立入検査が予定されていること、遅くとも令和4年の定時社員総会までには、女性理事の比率や理事の任期制限、理事就任時の年齢制限などについて、他の競技団体と平仄を合わせる形で、必要な規程を整備していく必要があることを報告した。

議長より、スポーツ団体ガバナンスコードの遵守については、スポーツチャンバラを国体公開種目にする上でも重要な事項であるので、しっかりと取り組んでいく必要があるとの指摘があった。

議長は他に議すべき事項のないことを確かめたうえ、午後0時30分閉会を宣言した。

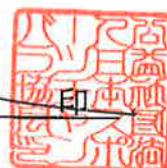
上記議事の経過の要領およびその結果を明確にするため、理事岩尾光平が本議事録を作成し、代表理事田邊哲人及び出席監事が次に署名押印する。

令和3年//月 日

公益社団法人日本スポーツチャンバラ協会 令和3年度第2回理事会

代表理事

田邊哲人



監事

東洋介



監事

大塚義明

